

平成 3 0 年度

事 業 報 告

常総市社会福祉協議会

平成30年度 事業報告

高齢化が一層進展し、稼働世代の人口が減少することに伴い、今後、社会保障費の増大や福祉人材の不足から公的な支援が行き届かなくなる事態が懸念されています。また、多様化・複雑化・深刻化する福祉課題や生活課題に対し、縦割りの制度やサービスでは対応できないケースも顕在化してきています。

それらへの対応として、国においては「地域包括ケアシステム」の具体化や「我が事丸ごと地域共生社会」の実現に向けた取り組みなど、市民一人ひとりが住み慣れた地域で、安全安心な生活が続けていくための施策が進められています。

こうした中、本会では、行政や関係機関、ボランティア団体などと連携を図り、これまで培ってきたネットワークを活かし、地域福祉を推進する団体としての役割を果たすため、27の社協支部を中心とした地域住民主体の活動支援や地域交流活動の場づくりとしてのサロン活動の推進、また、日常生活に課題を抱える個人や世帯などへの支援に努めてきました。

平成30年度も引き続き、地域福祉活動計画基本理念である「誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、次のとおり事業を実施してまいりました。

基本目標１ 住民が共に支えあう活動を推進します

○誰もが地域福祉活動に参加でき、地域に根ざした活動が続くように支援します

社会福祉協議会支部の支援

(1) 組織の強化

支部活動の充実強化を図るため支部運営助成金を交付した。

27支部 2,110,500円

(2) 支部長会議

支部活動推進方法や助成事業の説明、社協会員会費の協力依頼を行った。

平成30年5月22日

(3) 支部情報交換会

支部長等が参加し、各支部の活動や課題などについて情報交換を行った。

平成30年9月5日 水海道地区（旧町内）

平成30年9月6日 石下地区

平成30年9月7日 水海道地区（旧町内以外）

(4) 支部研修会

地域福祉活動に関する講話と市内活動発表を通して、地域課題の共有と支部活動の活性化を図った。

平成31年1月25日 参加人数46人

(5) 支部座談会の開催を支援

平成30年10月7日 豊田支部

○ふれあい・助け合いの活動をすすめます

在宅福祉サービスせいむ

(1) 事業概要

家事や身の回りのお世話、子育てのお手伝いなど、日常で「こんな援助があれば助かる（利用会員）」と「誰かのお役に立ちたい（協力会員）」を結ぶ、会員制のたすけあい活動を実施した。

会員数 協力会員 43人

利用会員135人

利用回数 1,514回

利用時間数 2,333.5時間

(2) 協力会員養成

協力会員登録説明会 平成30年12月11日（中止）

平成31年1月24日 参加者2名

平成31年2月19日 参加者1名

協力会員研修会 平成31年3月14日 参加者6名

(3) 在宅福祉サービスセンター茨城県連絡会

総会 平成30年6月4日
 協力会員研修会 平成30年11月28日
 コーディネーター研修会 平成31年2月5日

お食事会

地域ボランティアの協力で、70歳以上のひとり暮らしの方などを対象にした食事会を11地区12会場で毎月1回開催した。

延参加人数 1,737人 延実施回数 117回(市内12会場)

地 区	開催日	場 所	ボランティア
水海道	第2木曜日	水海道公民館・橋本町民会館	ボナペティ・ひまわり
豊 岡	第2金曜日	豊岡公民館	なごみ
菅原・大花羽	第3土曜日	菅原公民館	かなな
三 妻	第3水曜日	三妻公民館	みつま
大生・五箇	第3火曜日	大生公民館	さくら会
坂 手	第3木曜日	坂手公民館	やまゆり
内守谷	第3土曜日	内守谷公民館	陽だまり
菅 生	第1木曜日	菅生公民館	しらとり会
石 下	第3火曜日	石下総合福祉センター	コスモス
岡 田	第2水曜日	篠山農村集落センター	つくし
玉	第3金曜日	玉文化センター	まんまる玉

※8月を除く毎月開催 三妻地区は9月、1月休み 坂手地区は11月休み

ふれあい・いきいきサロン活動支援事業

地域の中の生きがいづくり、仲間づくり、健康づくり、元気づくり活動を推進するために、立ち上げや運営に必要な資金の一部を助成し、地域の交流の場づくりを実施した。また、サロン運営団体に対し、情報交換・交流を目的とした「ふれあい・いきいきサロン活動団体交流会」を開催した。

助成団体 24団体

交流会 平成31年3月13日 情報交換、レクリエーション体験

○自分のまちを、自分たちで支える活動を充実させていきます

赤い羽根共同募金運動への協力

茨城県共同募金会常総市共同募金委員会事務局として、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金運動を実施した。

平成30年度共同募金総額 12,057,265円

運営委員会

第1回 平成30年9月27日 運営委員の選任、29年度事業報告、決算報告

第2回 平成31年3月27日 30年度補正予算、31年度事業計画、収入支出
予算、監事の選任

歳末援護事業

歳末たすけあい見舞金の支給

市民からの善意の募金を、民生児童委員を通じて見舞金として支給した。

見舞金支給件数 145世帯

支給合計額 1,810,000円

○地域の情報を集め、分かりやすく情報を発信し、福祉啓発を進めます

広報紙「ふくし」OSO」発行

地域の福祉情報や社協からのお知らせなどを掲載した広報紙を作成し、市内全世帯に配布した。

年4回発行（6月、9月、12月、3月）

ホームページ運営

ホームページを運営し、最新の情報発信に努めた。

基本目標 2 地域で元気に暮らす応援をします

○住み慣れた地域で、いきいきと生活できるよう支援します

高齢者スポーツ大会

ペタンク・輪投げ大会

競技：ペタンク、輪投げ

開催日：平成30年6月7日

開催場所：きぬ総合公園内「きぬサブグラウンド」

参加人数：185人

第23回茨城県健康福祉祭いばらきねりんスポーツ大会参加

競技・参加人数：ペタンク4人、輪投げ5人、グランドゴルフ6人

開催日：平成30年10月11日

開催場所：笠松運動公園

第31回全国健康福祉祭とやま大会ねりんピック富山2018出場

競技・参加人数：グランドゴルフ1名

開催日：平成30年11月4～5日

開催場所：富山県高岡市千鳥丘1番地 高岡西部総合公園（ボールパーク高岡）

高齢者訪問

高齢者（88歳到達者365人）宅を訪問し、記念品を贈り長寿をお祝いした。

また、百歳到達者17人、最高齢者1人を訪問し、祝い金を贈呈した。

常総市シルバークラブ連絡協議会事務局

（1）常総市シルバークラブ連絡協議会の育成

高齢者の中核組織であるシルバークラブ活動の充実強化に努めた。

登録数 54シルバークラブ

（2）委員会活動の育成、援助

寿学級運営委員会、健康推進委員会、広報委員会

（3）趣味・教養活動の推進

（単位：人）

講座・教室名	開催時期	開催場所	参加人数
高齢者新春芸能大会	平成31年1月30日	地域交流センター	257
わくわく美術展 （作品受付窓口として対応）	平成31年2月15日 ～2月21日	県民文化センター	23

介護保険事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
訪問介護事業	2,549	2,473
介護予防事業	513	472
居宅介護支援事業 ケアプラン作成、管理 ケアマネージャー在宅訪問回数 要介護認定訪問調査実施件数	382件 814回 34件	

障害福祉サービス事業

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
居宅介護事業	1,531	1,439
同行援護	65	63
重度訪問介護	5	26

その他（公的サービスの提供）

(単位：人、時間)

事業名	延利用人数	利用時間
障害者移動支援事業（地域支援事業）	37	38
高齢者総合相談窓口	4	2

○個人を尊重し、地域で生活するための支援をします

常総市心身障害者福祉センター管理運営

障がいのある方に軽作業を通じ生産活動の機会を提供し、就労に必要な知識・能力の向上を図った。

開設日 244日 利用登録人数 28名

（１）環境の整備

茨城県の補助事業を受け作業机や作業用具等の備品を整備し、効率的かつ作業しやすい環境の構築を図った。

（２）就労継続支援B型事業

工賃の取組み

- ・ 部品の袋詰めや箱折り、ハンガーの組み立て、カーテンレール部品組み立て、贈答品の仕切り折り。
- ・ リサイクル（空き缶、ペットボトル、古紙等）回収。
- ・ 自主製品として「EMぼかし」「手芸品」の販売やオリジナルTシャツ、バックの受注プリント販売、野菜の生産販売。
- ・ 新規事業としてオリジナルマグカップ、オリジナル缶バッチの製作販売。

平均工賃（一人月額）10,261円

就労への取組み

- ・一般企業と連携し施設外就労を行ない、利用者の就労への意欲を高めた。
- ・一般企業への就労体験の実施。

(単位：回・人)

種 別		実施回数	延利用人数
作業訓練		244	5,548
生活活動支援		9	144
機能回復訓練	言語訓練	12	49
	リハビリテーション	12	36
給食サービス			5,083

(3) 広報、PR活動

- ・「ふくしJOSO」で事業所紹介の掲載。
- ・イオンタウン守谷会場の「買ってネットバザール」やふくし祭りへ出展し、福祉センター製作品の販売、PR。

(4) 関係団体の育成

障がい者団体の活動支援（事務局）を行った。

- ・身体障がい者福祉協議会（総会、役員会、移動研修会）
- ・手をつなぐ育成会（総会、役員会、ふれあい研修）
- ・聴覚障害者の会（総会）

常総市児童デイサービスセンター管理運営

発達に心配のある子が日常生活における基本的動作を習得し、集団生活に適応できるよう心身の状態や環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行った。

また、特別支援学校及び特別支援学級に通う中学生、高校生などを対象に放課後や長期休暇時に個別指導や就労支援事業所への実習体験、電車を使った買い物・外食体験を行った。ほか各機関との連携を強化し、利用者に対し統一的な支援を行った。

(1) 児童発達支援・放課後等デイサービス

開設日 244日

① 利用者の登録状況

(単位：人)

	水海道地区	石下地区	合計
未就学児(0歳～6歳)	58	25	83
就学児(7歳～18歳)	24	12	36
合 計	82	37	119

②提供サービス別利用状況

(単位：回、人)

療 育 プログラム名	水海道地区		石下地区		合 計	
	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数	実施回数	利用人数
個別指導	1,071	1,071	237	237	1,308	1,308
就学児集団指導	7	49	0	0	7	49
ボー テー ジ 集 団 指 導	未満児・年少	46			46	265
	年中	22			22	86
	年長	16			16	80
未就学児集団指導	23	109			23	109
言語指導	47	196	11	49	58	245
理学療法	12	48			12	48
作業療法	12	46			12	46
ボーテージ 発達相談	14	44			14	44
実習体験	6	16			6	16
合 計	1,276	2,010	248	286	1,524	2,296

③月別実績人数

(単位：人)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
161	165	187	190	186	174	190	195	192	205	222	229	2,296

(2) 連携事業

保健センター、保健所、教育委員会、保育所、幼稚園、小中学校、特別支援学校、医療機関など各関係機関と連携を図った。

(単位：回、人)

連携先（内容）	回数	人数
学校、幼稚園、保育所（訪問、見学会）	21	約50
保健センター、保健所（発達相談同席）	24	24
教育委員会、保護者（就学懇談会、親の会）	5	約60
筑西児童相談所、市（同席、会議出席）	3	3

その他

保健センター5歳児健康診断補助 5回参加
教育委員会教育支援委員会 3回参加

障がい者相談支援センター運営

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、「特定相談支援事業」「障害児相談支援事業」の指定事業所として、障がいを持つ人々の相談に応じ、サービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成及び情報提供やサービスの調整を行った。

利用者数は、転出や受給者証の終了などに伴う減少があった。また新規においては、依頼を全て受け入れることはできなかった。

利用契約数 平成31年3月31日現在

特定相談支援 40人（うち平成30年度新規5名）

障害児相談支援 139人（うち平成30年度新規33名）

（１）基本的な相談支援（契約者以外の相談）

面接相談：特定相談支援 0名 障害児相談支援 1名

電話相談：特定相談支援 3名 障害児相談支援 4名

各事業所からの対応についての相談が数件あった。

（２）サービス等利用計画・障害児支援利用計画の月別作成数 （単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	0	3	4	1	3	7	4	9	3	2	3	2	41
障害児相談支援	9	17	7	11	7	12	10	18	13	18	17	11	150

※途中で計画が変更になる場合は一人に対して複数回作成する。

（３）モニタリング（利用計画が適切かどうかの見直し）の月別作成 （単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
特定相談支援	10	4	1	4	2	0	2	3	2	3	4	6	41
障害児相談支援	22	11	16	26	24	14	18	16	16	8	20	15	206

※請求できるモニタリングのみ、計画前のモニタリングは含まず。

（４）その他

- ・計画相談支援事業所連絡協議会へ出席（5/1. 10/12. 3/15）
- ・計画相談支援事業所連絡協議会として、市内の他の相談支援の事業所と合同でふくし祭に参加（10/21）
- ・虐待に関する会議 3件参加（子どもを守るネットワーク協議会個別支援会議他）
- ・職員の質の向上のため研修に参加する（報酬改定、強度行動障害、精神障害者の研修へ参加）

「声の広報」発行事業

ボランティアの協力により、利用希望の視覚障がい者（11世帯）の方に録音ディスクを作成し、下記の市関係情報を提供した。

ふくしJOSO（1回）、市広報（12回）、市お知らせ版（18回）

発行本数合計323本

〇こころとからだを育む活動を、地域ぐるみで進めます

三坂児童館管理運営

地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

開設日 244日 延利用人数 3,140人

- ・おもちゃの広場（毎週火、木、金曜日）
- ・子育てサロン（幼児クラブ、ニコニコ広場）
- ・高齢者サロン（手芸教室、シルバーリハビリ体操教室）
- ・手作りおもちゃの会「ぬい＊ぬい」（毎月第1・第3木曜日）
- ・エコボランティア「リボン・クローズ」（月4回、不定期）
- ・エコ活動（エコ工作教室、ペットボトルキャップ回収）
- ・リサイクルひくるブース（子供服・用品リサイクル事業）
- ・小学生対象料理教室、工作教室、お楽しみ会を開催
- ・児童の居場所づくり月替わりプログラムを実施
- ・地域のボランティアへ協力を呼びかけ（読み聞かせ、行事等講師）
- ・相談業務（子育てに関する相談）相談件数21件、定例相談日開設（毎月第2水曜日）
- ・機関紙「スマイル通信」発行 月1回
- ・どんぐりマーケットを開催（10月～12月、どんぐり工場は8月～12月）

水海道児童センター管理運営

地域交流事業

地域の児童や親子に対し、集団遊び及び運動遊びを通して、児童の健全育成を図るとともに地域住民の交流事業を行った。

開設日数 244日 延利用人数 12,521人

- ・おもちゃの広場（毎週月・水・金、第2・4土曜日）
延べ利用者数：大人1,821人、幼児2,397人
- ・子育てサロン（幼児教室アイアイ、ぴ〜ちっち）
- ・シルバーリハビリ体操（月2回）
- ・地域のボランティアへ協力を呼び掛け（読み聞かせ、行事等講師）
- ・いいもの★み〜つけ（子供服・用品リサイクル事業）（毎週月・水・金、第2・4土曜日）延べ利用者数 1,430人
- ・小学生対象行事 工作教室、運動遊び、おやつ作り、子供ボランティア（毎月児童公園又はセンター内清掃）などを開催
- ・相談業務（子育てに関する相談）相談件数50件、定例相談日開設（毎月第4木曜日）
- ・機関紙「いち にの さあ〜ん」発行 年6回
- ・こども版発行 年11回

交通遺児入学祝金支給事業

交通遺児のための指定預託金を、入学祝金として贈呈した。

対象者2人 支給額60,000円

基本目標 3 自分らしい生活を支援します

○自立した生活を支援します

日常生活自立支援事業

(1) 事業概要

認知症高齢者や知的または精神的に障がいのある方など、判断能力が不十分で、かつ親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスなどを行い、在宅での日常生活を支援した。

生活支援員 12人

相談件数 2,685件

平成30年度新規契約件数 6件

平成31年3月末の契約件数 53件

(2) 研修等

・新任専門員研修会	平成30年6月5日
・成年後見制度利用促進セミナー	平成30年7月12日
・専門員実践研修会	平成30年7月17、18日
・障害福祉セミナー	平成30年9月22日
・専門員研修会	平成30年10月1日
・成年後見セミナー	平成30年12月10日
・県社協生活支援員研修会	平成30年12月13日
・市町村連絡会議	平成31年1月23日
・常総市社協生活支援員研修会議	平成31年3月25日
・成年後見制度申立て実務研修	平成31年3月15日

家具転倒防止金具取付事業

災害時に備え、茨城県建築士協会の協力を得て、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯に家具転倒防止金具取付を行った。

金具取付数 30世帯

緊急食糧等提供事業

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった世帯へ食料等の生活に必要な現物を提供することにより、世帯の自立を促し、社会の一員として円滑な社会生活が送れるよう支援した。

提供件数 107件（主な提供物資…缶詰、米、レトルト食品等）

※社協にきずなBOXを設置し食料品寄付の呼びかけを行った。寄付された物資はフードバンク茨城に提供した。

家計改善支援事業

常総市の生活困窮者自立相談支援事業と連携しながら、家計状況の課題を把握し、相談者が自ら家計を管理できるように、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎ、必要に応じて貸付の斡旋等を行い、早期の生活再生を支援した。

新規相談件数	46件	※うち申込件数	11件
継続相談件数	346件		
相談取扱件数	392件		

生活福祉資金貸付事業

低所得世帯、障がい者のいる世帯、介護を必要とする高齢者のいる世帯の生活向上のため貸付、世帯更生指導を行った。

貸付件数	4件
貸付金額	1,742,000円
償還金額	1,296,897円
累計（平成31年3月31日現在）	
貸付中件数	40件
貸付残高	13,313,921円

小口貸付事業

低所得者を対象に短期無利子の貸付（限度額5万円）を行った。

貸付件数	0件
貸付金額	0円
償還金額	56,000円
累計（平成31年3月31日現在）	
貸付中件数	7件
貸付残高	263,000円

予約型乗合交通「ふれあい号」

- (1) 運行開始日 平成21年10月26日
- (2) 運行区域 市内全域（車両6台で運行）
- (3) 利用対象者 常総市内に居住する方
- (4) 運行時間 午前8時から午後5時（1時間毎に運行）
- (5) 利用料 一人1回250円（利用券使用）
- (6) 予約センター オペレーター7人が2交代制（午前、午後）で受付、配車

(7) 利用状況

(単位：日、人)

月	登録人数 (累計)	利用人数	年代別			運行日数	1日平均 利用人数
			0～29	30～59	60～		
4月	7,735	1,797	9	94	1,694	20	90
5月	7,764	1,873	2	94	1,777	21	89
6月	7,786	1,833	23	86	1,724	21	87
7月	7,815	1,795	8	93	1,694	21	85
8月	7,836	1,688	18	85	1,585	19	89
9月	7,855	1,621	4	65	1,552	18	90
10月	7,881	1,913	0	95	1,818	22	87
11月	7,919	1,840	2	88	1,750	21	88
12月	7,939	1,755	3	80	1,672	19	92
1月	7,983	1,586	5	74	1,507	19	83
2月	8,004	1,553	5	76	1,472	19	82
3月	8,042	1,642	18	69	1,555	20	87
計	8,042	20,896	97	999	19,800	240	87

火事見舞い

住宅火災にあわれた方へ見舞金を支給した。

全焼 2件 20,000円

半焼 0件

福祉機器の貸出

車いすを一時的に必要としている方へ無料で貸し出し、外出や介護のサポートを行った。

貸出件数 54件

○一人ひとりの相談を受け止める、相談支援体制を充実させていきます

心配ごと相談事業

(1) 心配ごと相談 随時職員が対応

(2) 法律相談 毎月第4火曜日 午後1時～午後4時

相談件数 49件

基本目標 4 人や活動がつながる応援をします

○ボランティア市民活動を支援します

ボランティア・市民活動センター運営

(1) ボランティア相談、紹介、登録

相談件数 5 件

登録人数 65 団体、5 個人

(2) 情報発信

ホームページで登録団体、イベント、お知らせなど最新情報を提供
センターだより「D O - M O」発行（偶数月 10 日発行）

(3) その他の支援

ボランティア室貸出 216 回

ボランティア活動に対する保険加入案内

保険加入者 1,180 人

行事用保険加入件数 111 件

各種助成金情報の案内

○ボランティア市民活動団体の、ネットワークづくりを進めます

常総ボランティア連絡協議会事務局

常総ボランティア連絡協議会支援（登録 25 サークル 会員 557 人）

登録ボランティアのネットワークづくり、研修会の開催、自主運営の支援を行った。

情報発信 会報「たんぽぽ」年 2 回発行

○地域を支える福祉人材の育成と、福祉教育を進めます

ボランティア市民活動団体交流事業

ふくし祭り

開催日 平成 30 年 10 月 21 日

開催場所 石下総合福祉センター

参加団体 28 団体（ボランティア団体、福祉施設など）

来場者数 約 2,000 名

ボランティア啓発・育成のための講座開催

(1) 講習会等の開催

(単位：人)

講座名	実施日又は期間	開催場所	参加者
朗読ボランティア養成講座(初級)	7月3日～8月21日 第1・3・5火曜日(全5回)	石下総合福祉センター	延71
やさしい手話講習会	9月27日～11月15日 毎週木曜日(全8回)	社協水海道事務所	延68
朗読ボランティア養成講座(中級)	10月30日～12月18日 第1・3・5火曜日(全5回)	石下総合福祉センター	延79
傾聴ボランティア・スキルアップ講座	平成31年2月27日	石下総合福祉センター	13
福祉出前講座	依頼に応じて5回	別表参照	147

(別表) 福祉出前講座開催実績

No.	実施日	依頼先	場 所	受講者		内 容	講師
				対象	人数		
1	10月10日	大花羽小学校	校内	5年生	9	福祉講話、手話体験	6
2	10月29日	大花羽小学校	校内	5・6年生	19	卓球バレー、ゴールボール	4
3	1月23日	常総市役所	本庁舎	市職員	23	目かくし歩行体験、講話	3
4	2月6日	飯沼小学校	校内	3年生	50	講話、目かくし歩行体験、 車いす体験、手話体験	14
5	2月28日	豊岡小学校	校内	5年生	46	点字体験、手話体験	7
合計					147		34

ボランティア・市民活動団体支援

市内各種団体などと交流事業、連携・協働事業を行った。

(単位：人)

事業名	連携・協働団体	実施日又は期間	参加人数
お食事会ボランティア交流会	お食事会ボランティア11団体	8月24日	25
お食事会	ボランティアサークル12団体	通年	延1,737
声の広報発行	朗読ボランティア	通年	延313

発展目標 1 社協の基盤整備を進めます

理事会・評議員会の充実

(1) 理事会

第1回 平成30年5月28日

顕彰該当者の報告、寄付金受領報告、平成29年度事業報告可決、平成29年度一般会計決算可決、嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正可決、臨時職員及びパート職員の雇用に関する規程の一部改正可決、評議員の推薦可決、評議員会の開催可決

第2回 平成31年3月19日

評議員選任・解任委員会報告、社会福祉協議会に対する損害賠償請求訴訟報告、平成30年度一般会計収入支出補正予算可決、事務局規程の一部改正可決、職員の給与等に関する規程の一部改正可決、事務局職員の再雇用に関する規程の一部改正可決、支部の設置及び運営に関する規程の一部改正可決、福祉専門職員の雇用に関する規程の一部改正可決、平成31年度事業計画可決、平成31年度一般会計収入支出予算可決、監事の推薦可決、評議員会の開催可決

(2) 評議員会

第1回 平成30年6月19日

顕彰該当者報告、寄付金受領報告、評議員選任・解任委員会報告、平成29年度事業報告可決、平成29年度一般会計決算可決

第2回 平成31年3月26日

社会福祉協議会に対する損害賠償請求訴訟報告、平成30年度一般会計収入支出補正予算可決、平成31年度事業計画可決、平成31年度一般会計収入支出予算可決、監事の選任可決

(3) 評議員選任・解任委員会

第1回 平成30年6月15日 委員会趣旨説明、委員長選任、評議員選任可決

行政機関との連携

民生・児童委員協議会定例会に必要な応じて職員が出席し、社協事業や事業所の説明を実施した。

適切な経理事務遂行

監事会

第1回 平成30年 5月21日 平成29年度事業、一般会計監査

第2回 平成30年11月22日 平成30年度会計中間監査

発展目標 2 安定した財源確保に努めます

社協会員会費の理解促進

一般会員会費 全世帯加入を目標に会員募集を行った。

加 入 数 14,453世帯（特別会員数2,793世帯、普通会员数11,660世帯）

会費金額 8,600,750円

法人特別会員会費

加 入 数 46社

会費金額 440,000円

共同募金運動の充実

赤い羽根地域づくり応援助成事業

市民が自主的に行う高齢者介護予防、生きがいづくり、障がい者支援、防災など地域福祉活動を応援するため、助成事業を実施した。

助成交付団体 58団体

助成金額 3,214,000円

